

# 平成21年度(2009)

---

---

## 当 初 予 算 の 概 要

---

---

◇ 予 算 規 模 .....	1
◇ 一般会計予算の概要 .....	2
1. 歳 入	
2. 歳 出(目的別)	
3. 歳 出(性質別)	
◇ 資 料 .....	5
◇ 【平成21年度当初予算の主要事業】 .....	7



## 予算規模

- ・ 総予算 2,181億5,200万円 (前年度2,222億5,837万円、41億637万円の減)
- ・ 一般会計 1,347億円 (前年度1,333億1,000万円、13億9,000万円の増)
- ・ 特別会計 598億2,088万円 (前年度631億11万円、32億7,923万円の減)
- ・ 水道事業会計 92億9,997万円 (前年度97億5,772万円、4億5,775万円の減)
- ・ 公共下水道事業会計 143億3,114万円 (前年度160億9,054万円、17億5,940万円の減)

### <各会計別予算>

会 計 別	平成21年度予算額	平成20年度予算額	増減率
一 般 会 計	1,347 億 円	1,333 億 1,000 万円	1.0
特 別 会 計	598 億 2,088 万円	631 億 11 万円	5.2
国民健康保険事業特別会計	339 億 4,437 万円	328 億 5,062 万円	3.3
介護保険特別会計	196 億 6,680 万円	196 億 4,653 万円	0.1
後期高齢者医療特別会計	30 億 7,210 万円	30 億 6,363 万円	0.3
老人保健特別会計	8,549 万円	48 億 7,783 万円	98.2
簡易水道事業等特別会計	1 億 6,956 万円	1 億 6,191 万円	4.7
農業集落排水事業特別会計	2 億 2,773 万円	3 億 2,783 万円	30.5
駐車場事業特別会計	5 億 3,051 万円	5 億 6,444 万円	6.0
土地取得事業特別会計	21 億 2,432 万円	16 億 733 万円	32.2
小 計	1,945 億 2,088 万円	1,964 億 1,011 万円	1.0
水道事業会計	92 億 9,997 万円	97 億 5,772 万円	4.7
公共下水道事業会計	143 億 3,114 万円	160 億 9,054 万円	10.9
合 計	2,181 億 5,200 万円	2,222 億 5,837 万円	1.8

万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

### 一般会計は1.0%の増

亀中小企業などへの貸付金の増加により、全体として1.0%、13億9,000万円の増。  
 その中小企業融資制度の34億円の増を除くと1.5%の減。  
 ・公共事業などの投資的経費は、8.7%の減。  
 亀第5次総合計画の着実な推進。

### 特別会計は5.2%の減

亀老人保健制度から後期高齢者医療制度への移行による老人保健特別会計の減。  
 亀国民健康保険事業は、給付費等の伸びにより増。

## 一般会計予算の概要

### 1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 市税	54,093,152	40.2	55,751,012	41.8	1,657,860	3.0
2 地方譲与税	1,270,000	0.9	1,350,000	1.0	80,000	5.9
3 利子割交付金	270,000	0.2	180,000	0.1	90,000	50.0
4 配当割交付金	60,000	0.1	220,000	0.2	160,000	72.7
5 株式等譲渡所得割交付金	30,000	0.0	80,000	0.1	50,000	62.5
6 地方消費税交付金	3,130,000	2.3	3,130,000	2.3	0	0.0
7 ゴルフ場利用税交付金	77,000	0.1	77,000	0.1	0	0.0
8 自動車取得税交付金	430,000	0.3	630,000	0.5	200,000	31.7
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	14,193	0.0	14,780	0.0	587	4.0
10 地方特例交付金	770,000	0.6	500,000	0.4	270,000	54.0
11 地方交付税	8,100,000	6.0	7,600,000	5.7	500,000	6.6
うち普通交付税	6,500,000	4.8	6,000,000	4.5	500,000	8.3
12 交通安全対策特別交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
13 分担金及び負担金	1,656,708	1.2	1,642,646	1.2	14,062	0.9
14 使用料及び手数料	4,899,795	3.6	4,879,631	3.7	20,164	0.4
15 国庫支出金	10,951,939	8.1	10,662,996	8.0	288,943	2.7
16 県支出金	7,834,806	5.8	7,645,172	5.7	189,634	2.5
17 財産収入	484,124	0.4	419,709	0.3	64,415	15.3
18 寄附金	8	0.0	7	0.0	1	14.3
19 繰入金	6,523,040	4.8	7,139,387	5.4	616,347	8.6
うち財政調整基金繰入金	4,700,000	3.5	4,800,000	3.6	100,000	2.1
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21 諸収入	20,687,634	15.4	17,249,759	12.9	3,437,875	19.9
22 市債	13,317,600	9.9	14,037,900	10.5	720,300	5.1
うち臨時財政対策債	4,250,000	3.2	2,720,000	2.0	1,530,000	56.3
合 計	134,700,000	100.0	133,310,000	100.0	1,390,000	1.0

- ◆ 市税収入は、前年度比3.0%減の540億9,315万円を計上しました。個人市民税は、個人所得の伸び悩みからほぼ前年度と同額の187億381万円、法人市民税は景気後退による企業業績の悪化などで、26.0%減の57億2,115万円を見込みました。固定資産税は、償却資産の増額などにより1.4%増の241億7,675万円で見込みました。
- ◆ 普通交付税は、地方財政計画及び20年度実績額等を勘案し、5億円増の65億円を見込みました。
- ◆ 財政調整基金から47億円(前年度48億円)、減債基金から6億円(前年度10億円)、退職手当基金から6億円(前年度6億円)などを繰入します。
- ◆ 市債は、地方収支不足を地方交付税にかわって補てんする臨時財政対策債が、42億5,000万円増で56.3%増加する一方、普通建設事業などの減少により、全体で5.1%減の133億1,760万円を見込みました。

## 2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 議会費	737,202	0.5	738,320	0.6	1,118	0.2
2 総務費	13,124,766	9.7	13,787,488	10.3	662,722	4.8
3 民生費	33,859,874	25.1	32,854,534	24.6	1,005,340	3.1
4 衛生費	9,469,241	7.0	8,348,984	6.3	1,120,257	13.4
5 労働費	350,355	0.3	425,212	0.3	74,857	17.6
6 農林水産業費	2,532,137	1.9	2,831,469	2.1	299,332	10.6
7 商工費	16,646,493	12.4	13,144,897	9.9	3,501,596	26.6
8 土木費	20,633,339	15.3	22,101,532	16.6	1,468,193	6.6
9 消防費	4,241,759	3.2	4,110,254	3.1	131,505	3.2
10 教育費	20,586,778	15.3	22,232,167	16.7	1,645,389	7.4
11 災害復旧費	35,003	0.0	35,003	0.0	0	0.0
12 公債費	12,213,053	9.1	12,430,140	9.3	217,087	1.7
13 予備費	270,000	0.2	270,000	0.2	0	0.0
合 計	134,700,000	100.0	133,310,000	100.0	1,390,000	1.0

- ◆ 総務費は、定年退職者の減少による退職手当の減やホストコンピューター借上料の減などにより、前年度対比△6億6,272万円、4.8%の減額となっています。
- ◆ 民生費は、箕郷第一保育園改築事業4億円の増や私立保育所の委託料の増により、全体として10億534万円、3.1%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、医療保健センター(仮称)の整備費3億円の増や妊婦健康診査の拡充などにより、11億2,026万円、13.4%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、昨今の経済状況の急速な変化に対応するための緊急対策資金などの貸付金(34億円の増)や芝桜公園などの観光施設整備などにより、全体として35億160万円、26.6%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、全国都市緑化フェア推進事業の終了や高崎駅東口周辺整備事業の減額により、前年度対比△14億6,819万円、6.6%の減額となっています。
- ◆ 消防費は、高崎市等広域市町村圏振興整備組合負担金の増などにより、1億3,151万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校施設の耐震補強事業、自校方式給食の拡充や新図書館建設などが予定される一方、桜山小学校や高崎経済大学新教室棟の建設事業終了に伴う減額により、前年度対比△16億4,539万円、7.4%の減額となっています。

### 3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費... 535億709万円、前年度対比0.0%の減
- ・ 建設事業などの投資的経費... 223億5,018万円、前年度対比8.7%の減

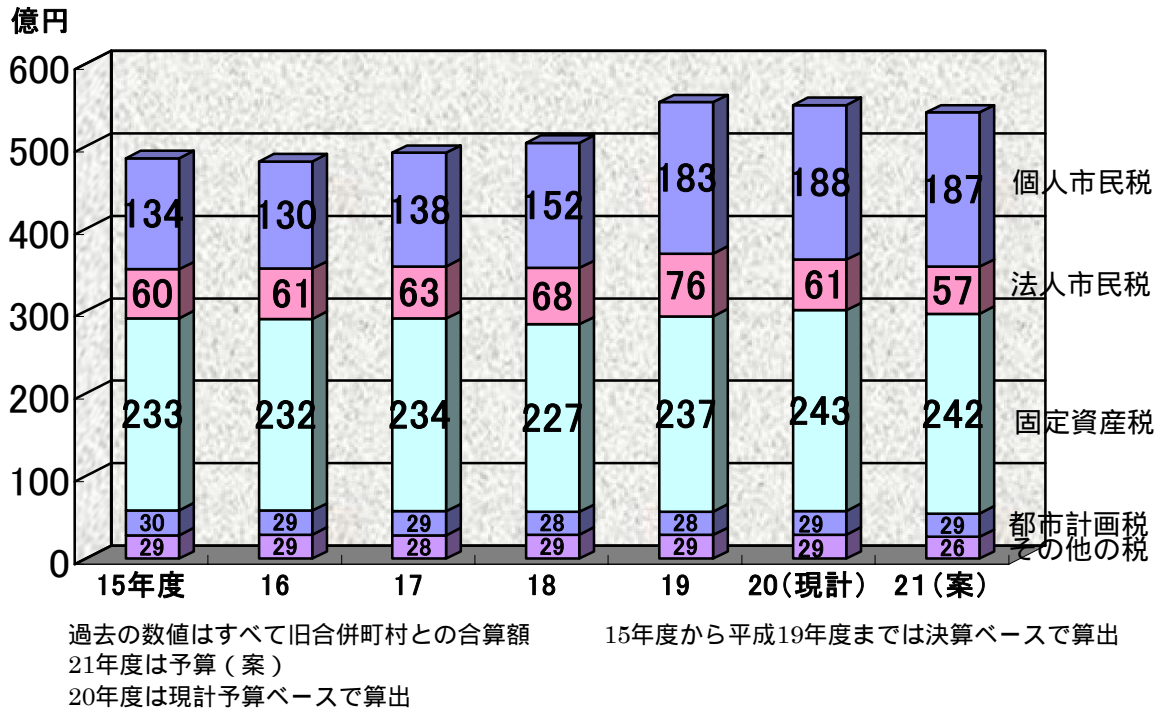
(単位：千円、%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
(1)義務的経費	53,507,092	39.7	53,512,123	40.1	5,031	0.0
人件費	21,631,974	16.0	22,127,259	16.6	495,285	2.2
扶助費	19,662,177	14.6	18,954,836	14.2	707,341	3.7
公債費	12,212,941	9.1	12,430,028	9.3	217,087	1.7
(2)投資的経費	22,350,177	16.6	24,492,499	18.4	2,142,322	8.7
普通建設事業	22,315,174	16.6	24,457,496	18.4	2,142,322	8.8
補助事業	5,843,645	4.3	7,699,821	5.8	1,856,176	24.1
単独事業	16,234,221	12.1	16,550,887	12.4	316,666	1.9
県営事業負担金	237,308	0.2	206,788	0.2	30,520	14.8
災害復旧事業	35,003	0.0	35,003	0.0	0	0.0
(3)その他経費	58,842,731	43.7	55,305,378	41.5	3,537,353	6.4
物件費	17,074,492	12.7	16,511,074	12.4	563,418	3.4
補助費等	17,088,241	12.7	17,023,872	12.8	64,369	0.4
貸付金	16,909,841	12.6	13,591,593	10.2	3,318,248	24.4
繰出金	6,108,696	4.5	6,590,185	4.9	481,489	7.3
その他	1,661,461	1.2	1,588,654	1.2	72,807	4.6
合 計	134,700,000	100.0	133,310,000	100.0	1,390,000	1.0

- ◆ 人件費は、定員管理の適正化による職員給の減や定年退職者の減少による退職手当の減により、前年度対比△4億9,529万円、2.2%の減額となっています。
- ◆ 扶助費は、乳幼児や児童の医療費助成費の増や私立保育所への委託料の増により、全体として前年度対比7億734万円、3.7%の増となっています。
- ◆ 公債費の中には、高利率市債の繰上償還が含まれており、「公的資金補償金免除繰上償還制度」を活用し、将来負担の軽減を図ります。
- ◆ 繰出金は、土地取得事業特別会計への繰出金が増加する一方、老人保健特別会計の繰出金が、後期高齢者医療制度へ移行したことにより、減額になっています。
- ◆ 普通建設事業は、高崎駅東口周辺整備事業、桜山小学校や高崎経済大学教室棟などの大型建設事業の減額などにより前年度対比21億4,232万円、8.8%の減額になっています。

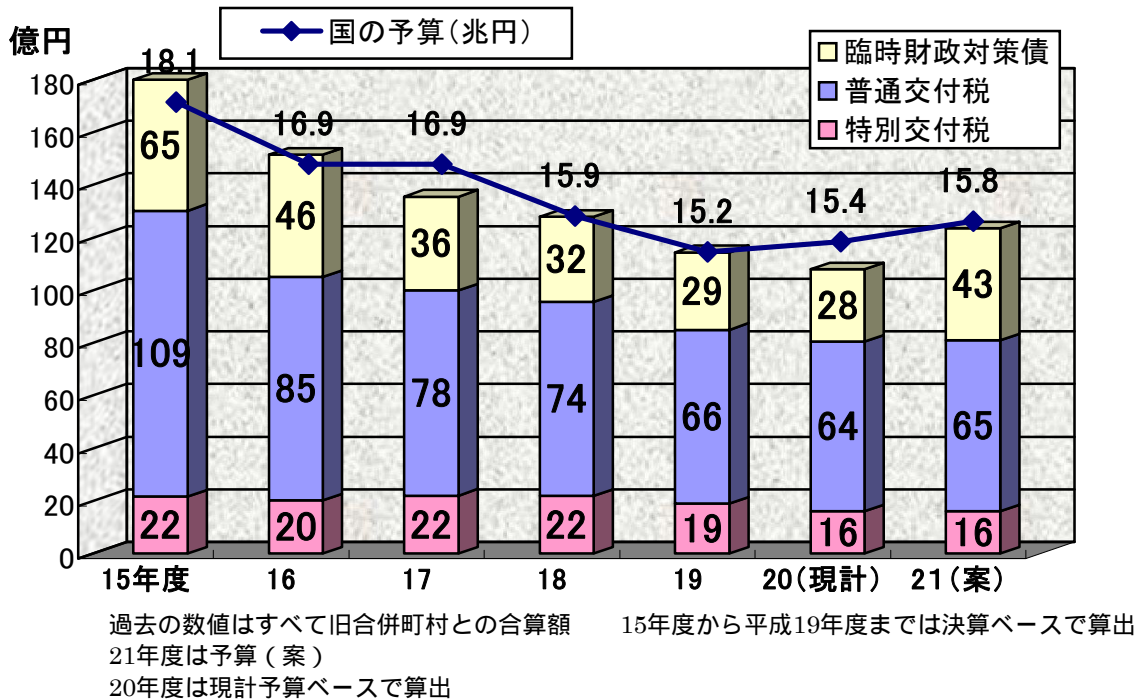
# 資料

## 1. 地方税の推移(見込み)



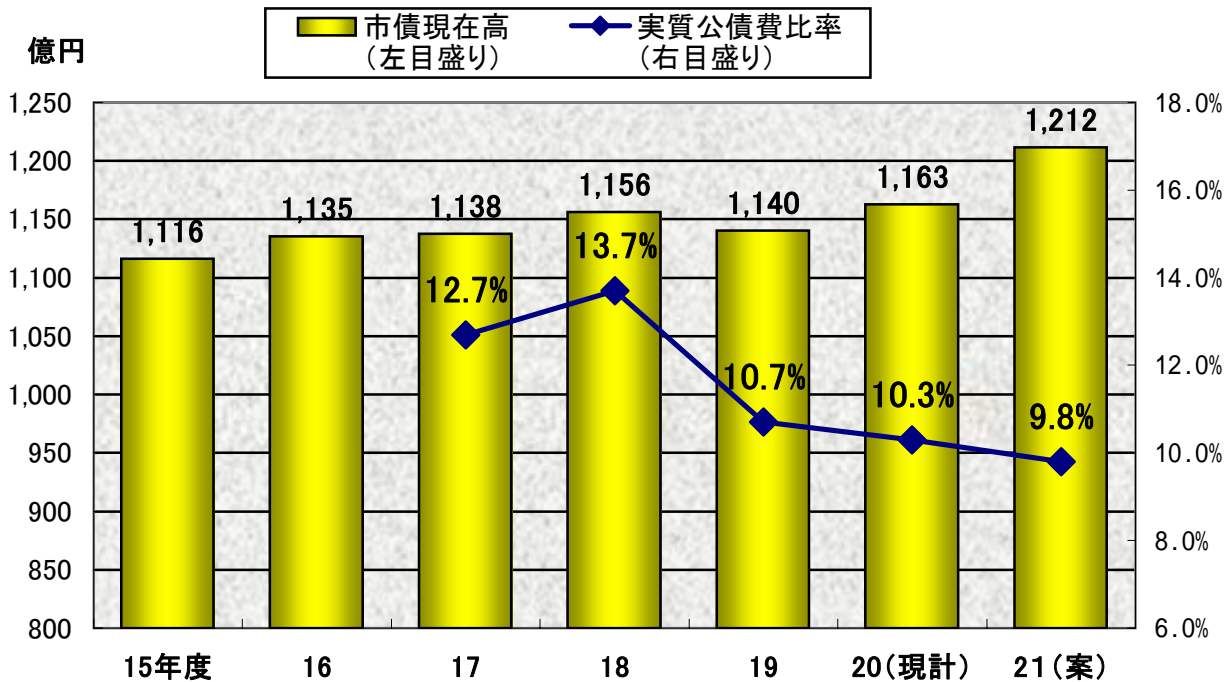
19年度は、個人市民税が所得税から税源移譲されたことなどにより増加しています。20年度(現計)と21年度(案)は、景気後退による企業業績の悪化などにより、法人市民税の大幅な減少を見込んでいます。

## 2. 地方交付税の推移



三位一体改革などにより、15年度をピークに大幅な減少が続いていましたが、21年度(案)は、臨時財政対策債の大幅な増額により、国の予算とともに実質的な地方交付税は、前年度から増加しております。

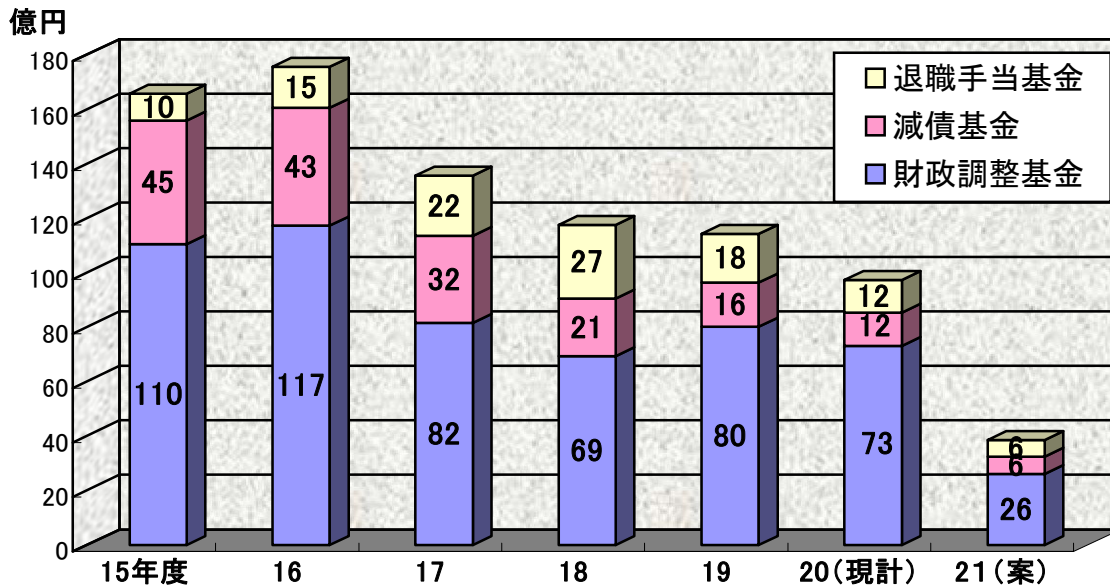
### 3. 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



市債現在高はすべて旧合併町村等の合算額  
21年度は予算(案)での推計値  
20年度は現計予算ベースで推計

実質公債費比率は、17年度決算からの指標  
19年度以降の実質公債費比率は、都市計画税を充当  
15年度から平成19年度までは決算ベースで算出

### 4. 基金の状況



過去の数値はすべて旧合併町村との合算額  
21年度は予算(案)での推計値

20年度は現計予算ベースで算出  
15年度から平成19年度までは決算ベースで算出

平成16年度をピークに減少が続いています。  
今後、年度間の収支均衡を図り、一定額を確保しておく必要があります。



【平成21年度当初予算の主要事業】

《安全・安心なまちづくりの推進》

事 業 概 要	予 算 額									
<p><b>(1) 医療保健センター（仮称）建設事業</b>                      高松町のJ T跡地に、保健センター・保健所・休日と準夜の診療所等の機能を備えた複合施設を新図書館と併せて建設する。                      ・総事業費 9,942,070千円（新図書館を含む）                      平成21～22年度 = 建設工事</p>	1,244,443									
<p><b>(2) メディカルサポートセンター建設</b>                      国立病院機構高崎病院の全面建替え整備に合わせて、高崎市が病院の一部をメディカルサポートセンターとして整備を行う。                      ・総事業費 2,895,417千円                      平成19～21年度 = 建設工事</p>	1,565,610									
<p><b>(3) 乳幼児等医療費助成扶助費</b>                      県の乳幼児等医療費助成制度に伴い、平成21年10月から対象を拡大して実施し、少子化対策のさらなる充実を図る。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">現 行</th> <th style="text-align: center;">改 正 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通 院</td> <td>小学3年生まで</td> <td>中学3年生まで</td> </tr> <tr> <td>入 院</td> <td>中学3年生まで</td> <td>中学3年生まで</td> </tr> </tbody> </table>		現 行	改 正 後	通 院	小学3年生まで	中学3年生まで	入 院	中学3年生まで	中学3年生まで	1,123,181
	現 行	改 正 後								
通 院	小学3年生まで	中学3年生まで								
入 院	中学3年生まで	中学3年生まで								
<p><b>(4) 妊婦健康診査の充実</b>                      妊婦健康診査にかかる費用助成を5回から14回に拡大する。</p>	278,936									
<p><b>(5) おたふくかぜ個別予防接種（任意）の一部公費負担</b>                      乳幼児の罹患率、重症化の危険性が高いおたふくかぜの予防接種に一部公費負担する。                      ・対 象 者 満2歳から4歳まで                      ・公費負担額 3,000円</p>	11,685									
<p><b>(6) 不妊治療費助成</b>                      不妊治療に要する費用負担を軽減し、少子化対策の推進を図る。                      ・体外受精、顕微授精（特定不妊治療）を除く、一般不妊治療を対象とする。                      ・年間5万円を上限に自己負担額の1/2を助成</p>	13,500									
<p><b>(7) 箕郷第一保育園改築事業</b>                      老朽化に伴い全面改築を行う。                      ・総事業費 532,140千円（本体工事）                      平成20～21年度 = 建設工事</p>	541,515									

【平成21年度当初予算の主要事業】

《安全・安心なまちづくりの推進》

事業・概要	予算額
<p><b>(8) 中小企業向け融資の促進</b>                      中小企業を取り巻く経営環境は、非常に厳しいことから、融資条件の緩和等の措置を講じることにより、企業の資金繰りの円滑化を進め、経営の安定を図る。</p>	15,233,956
<p><b>(9) 消防ポンプ自動車購入</b>                      群馬第3分団及び榛名第3分団 各1台</p>	36,000
<p><b>(10) 地震体験車購入</b>                      老朽化した車両の更新を行い、町内の防災訓練等において広く市民の利用を促し、防災意識の向上を図る。</p>	28,000
<p><b>(11) 耐震補強事業</b>                      昭和56年（新耐震設計基準施行）以前に建設された校舎や屋内運動場の耐震診断を行い、その結果に基づき補強設計、補強工事を実施する。                      ・耐震診断実施校 = 小学校 6校、中学校 3校                      ・耐震補強設計実施校 = 小学校 3校、中学校 5校                      ・耐震補強工事実施校 = 小学校 5校、中学校 1校</p>	487,996

【平成21年度当初予算の主要事業】

《教育環境整備等》

事 業 概 要	予 算 額
<p><b>(12) 義務教育施設の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉渚統合校整備事業 7,296</li> <li>・ 新町第一小学校屋内運動場建設事業 179,518</li> <li>・ 新町第一小学校プール建設事業 129,575</li> <li>・ 倉渚中学校屋内運動場建設事業 258,962</li> <li>・ 倉渚中学校プール建設事業 91,467</li> <li>・ 箕郷中学校屋内運動場建設事業 249,759</li> <li>・ 箕郷中学校プール建設事業 97,043</li> <li>・ 中尾中学校校舎建設事業 714,734</li> <li>・ 養護学校校舎建設事業 74,336</li> <li>・ 養護学校プール建設事業 134,322</li> </ul>	1,937,012
<p><b>(13) 自校方式給食拡充事業</b></p> <p>食育など様々な観点から、高崎市全域に自校方式の給食を拡大していく。また、自校方式移行に伴い老朽化した給食センターを廃止する。</p> <p>平成21年度 = 設計、榛名地域小中学校2校整備</p>	313,926
<p><b>(14) 新図書館建設事業</b></p> <p>高松町のJ T跡地に、医療保健センター（仮称）との複合施設として建設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総事業費 9,942,070千円（医療保健センター（仮称）含む）</li> <li>平成21～22年度 = 建設工事</li> </ul>	973,252
<p><b>(15) 榛名地域図書館（仮称）建設事業</b></p> <p>榛名地域に福社会館との複合施設として建設する。</p> <p>平成21年度 = 基本設計、実施設計 平成22年度 = 建設工事</p>	24,236
<p><b>(16) 下里見公民館（仮称）建設事業</b></p> <p>地域の社会教育活動拠点となる下里見公民館（仮称）を建設する。</p>	1,500
<p><b>(17) 生涯学習センター（仮称）建設事業</b></p> <p>旧群馬中央中学校跡地（足門町）に生涯学習センター（仮称）を建設する。</p> <p>平成21年度 = 基本設計 平成22年度 = 実施設計 平成23年度 = 建設工事</p>	67,966

【平成21年度当初予算の主要事業】

《教育環境整備等》

事業概要	予算額
<p><b>(18) 群馬地域運動広場（仮称）整備事業</b>                      野球場を含めた運動施設と公園を一体的に整備する。                      平成21年度 = 実施設計、用地買収                      平成22～24年度 = 整備工事</p>	<p>911,321</p>

【平成21年度当初予算の主要事業】

《都市環境整備等》

事業概要	予算額
<p><b>(19) スマートIC整備事業</b>                      高崎都心部のポテンシャルの向上と地域経済の発展のために、スマートインターを整備し、高速交通網の利便性の向上を図る。                      平成21～23年度                      詳細設計、周辺整備工事、用地買収、整備工事</p>	454,330
<p><b>(20) 高崎駅東口周辺整備事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎駅東口駅舎改修事業 262,970 千円                      ペDESTリアンデッキと駅舎を接続させるために駅舎改修を行う。                      平成18～22年度</li> <li>・高崎駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業 98,544 千円                      駅を介して東西のエリアを一体化し、さらなる活性化を図るためペDESTリアンデッキの整備を行う。                      平成21～22年度 駅前デッキ（2工区）</li> </ul>	361,514
<p><b>(21) 三ツ寺公園整備工事</b>                      親水エリアや多目的広場をメインに、市民が1日ゆったり憩える総合公園を整備する。                      平成20～21年度 整備面積4.8ha</p>	198,000
<p><b>(22) 観音山公園整備</b>                      都市環境の中で、市民が身近に自然に触れ合える重要な環境資源として、カッパピア跡地を中心に保全と活用整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観音山公園（カッパピア跡地）整備実施設計委託 50,000 千円</li> <li>・観音山公園用地買収費 148,000 千円                      平成22～24年度 整備工事予定</li> </ul>	198,264
<p><b>(23) 新町つくし団地建設</b>                      新町市営住宅の建替のため、解体・建設工事を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備予定戸数 3棟72戸（平成19～21年度）                      平成21年度 = 建替工事（1棟24戸）</li> </ul>	470,137
<p><b>(24) 倉淵ふるさと住宅建設</b>                      集落再編整備を目的として、若者や子育て世代等の定住を促進する。                      平成21年度 = 建設工事（戸建型住宅 6戸）</p>	109,771

【平成21年度当初予算の主要事業】

《都市環境整備等》

事 業 概 要	予 算 額
<p><b>(25) みさと芝桜公園運営・整備</b>            平成22年度全面ライトアップに向けて、引き続き整備を行う。            また、それに伴い駐車場の照明設備等の改修工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライトアップ工事 5,796 千円</li> <li>・駐車場照明設備工事 24,100 千円</li> <li>・ライトアップ用備品購入 9,000 千円</li> </ul>	88,801
<p><b>(26) 榛名湖・社家町観光振興事業</b>            榛名湖と榛名神社、社家町周辺の一体的で魅力あるまちづくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幽玄の杜音楽会の開催</li> <li>・社家町景観形成事業</li> <li>・榛名湖活性化イベント（イルミネーション）事業の補助</li> </ul>	12,359
<p><b>(27) 最終処分場（エコパーク榛名）第二期施設整備</b>            施設の拡幅を行い、埋立期間を約11年5ヶ月間延伸する。            平成24年4月供用開始予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本・実施設計委託 35,200 千円</li> <li>・生活環境影響調査委託 5,300 千円</li> </ul>	46,549
<p><b>(28) フルーツライン整備事業</b>            営農団地を集積する広域農道を整備して、農作物の流通改善と生産基盤の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営ふるさと農道緊急整備事業負担金（倉淵地域・榛名地域） 36,000 千円</li> <li>・榛名南麓広域営農団地農道整備事業負担金（箕郷地域・榛名地域） 28,125 千円</li> </ul>	64,525
<p><b>(29) 中核市推進事業</b>            平成23年4月1日の中核市移行を目指し、国・県との連絡調整や進捗管理等を行う。</p>	1,239
<p><b>(30) バス交通対策事業</b>            市内循環バス「ぐるりん」及び代替バスの運行により、市民の交通手段を確保すると共に、公共施設の利用促進を図る。            平成21年度は、ぐるりんの運行内容を見直し、新たな路線を決定する。</p>	493,485

